

葛飾区長 あて

補助金の支払口座名義人と同じ名称で記入。「代表取締役 ○○」となっていれば、その名称で記入。

(申請者) 企業名 テクノプラザ株式会社  
代表者氏名 代表取締役 製造 太郎  
所在地 葛飾区 7丁目 2番 1号  
電話番号 03 (3838) 5587  
担当者氏名 製造 次郎

提出に来た方（担当者）のお名前を記入してください。

葛飾区新製品・新技術開発費補助金交付申請書

葛飾区新製品・新技術開発費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

開発期間が複数年にわたる場合でも令和8年度分の金額を記入してください。

1 交付申請額

金	1	0	0	0	0	0	0	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 開発テーマ

家庭用プラスチック製品洗浄・圧縮機の開発

3 開発の概略

飲み終わったペットボトルなどかさばるプラスチック製品や食べ物で汚れたプラスチック製品等を自動で洗浄・圧縮することにより、日常の手間が省け、ゴミ化が図られる。

4 開発期間 令和〇年××月△△日 ～ 令和〇年△△月□□日

収入見込額の合計と支出見込額の合計が同額になるよう内訳を記入してください。

5 開発に必要な費用

(1) 収入見込額

項目	金額(円)	内訳
自己資金	2,500,000円	
区補助金	1,000,000円	
合計	3,500,000円	

(2) 支出見込額

項目	金額(円)	内訳
材料購入費	800,000円	○○○○○○○
外注加工費	2,000,000円	○○○○○○○
財産権出願費	500,000円	○○○○○○○
技術指導費	300,000円	
合計	3,500,000円	

(例：調査研究費・試験費・試作費など)

開発期間が複数年にわたる場合でも令和8年度分の金額を記入してください。

6 添付書類

別表のとおり

## 記入例

別表

添付資料（添付する資料については、「添付資料」の欄に「○」を付してください。）

資料番号	添付資料	資料名
1	○	新製品・新技術開発事業計画書（第2号様式）
2	○	年度別事業計画書（第2号様式－別紙） （事業が複数年度にわたる場合のみ）
3	○	企業概要（第3号様式）
4	○	グループ構成表（第4号様式） （2社以上の中小企業で申請する場合のみ）
5	○	<u>&lt;法人の場合&gt;</u> 法人都民税納税証明書 <u>&lt;個人事業者の場合&gt;</u> 特別区民税納税（非課税）証明書（区外在住の個人事業者は特別区民税納税（非課税）証明書の他に居住地の区市町村民税納税（非課税）証明書 <u>&lt;グループを構成する企業で葛飾区外に主たる事業所を有する場合&gt;</u> 法人：法人都道府県民税納税証明書 個人事業者：区市町村民税納税（非課税）証明書
6		開業届の写し、または直近の確定申告書（第一表、第二表）の控えの写し 2年分 （個人事業主の場合のみ）
7		登記簿の写し又は創業5年未満であることを証明できる書類 （創業5年未満の企業のみ）
8		業務提携に係る契約書等の写しなど、連携した開発事業であることを証明できる書類（大学・研究機関等と連携して開発する場合のみ）
9		その他事業説明に必要な資料（20ページ以内） （ <span style="float: right;">）</span>

※ 2、4、6、7、8については、提出の必要のある場合のみ添付してください。

※ 5については、創業1年未満の中小企業を除きます。

※ 9については、添付した資料名（設計図・イメージ図など）を記入してください。

令和〇年××月△△日

葛飾区長あて

(申請者) 企業名 テクノプラザ株式会社  
代表者氏名 代表取締役 製造 太郎  
所在地 葛飾区 7丁目2番1号  
電話番号 03 (3838) 5587

## 葛飾区新製品・新技術開発事業計画書

### 1 開発内容（新規性・優秀性）

開発する製品・技術の概要、従来製品・技術との違い、新しい要素・工夫点、性能・機能・コスト等で優れている点などをお書きください。

#### 【開発する製品・技術の概要】

本事業で開発する製品は、「家庭用プラスチック製品洗浄・圧縮機」です。家庭内で発生するプラスチックゴミを効率的に洗浄し圧縮することで、ゴミの体積を最大50%削減し、リサイクルを促進します。

#### 【従来製品・技術との違い】

従来のプラスチックゴミ処理方法は手動での分別や大型機器の使用が一般的ですが、本製品は家庭用として小型化され、洗浄と圧縮を一体化することで、使用後のゴミ処理を簡便かつ効率的に行えます。

#### 【新しい要素・工夫点】

省エネルギー設計により、家庭での使用において電力消費を抑え、環境への負担を軽減します。また、自動洗浄機能と圧縮機能を組み合わせることで、使用後のプラスチックゴミの処理手間を大幅に削減します。

#### 【優れている点】

他の製品に比べ、家庭用に特化した小型で軽量の設計と、簡単な操作が特徴です。従来製品にない一体型の洗浄・圧縮機能により、時間と手間を大幅に短縮できます。

### 2 市場性・事業化計画

想定する顧客・市場、販売方法・販売見込み、市場への効果・波及効果などをお書きください。

#### 【想定する市場・顧客】

本製品は、家庭でのリサイクルを効率化したいと考えている一般消費者を主なターゲットとしています。特に、環境意識が高く、ゴミ削減に取り組む家庭や、地域でのリサイクル活動に参加している家庭向けです。

#### 【販売方法・販売見込み】

オンライン販売を中心に、家電量販店や地域のリサイクル団体との提携を通じて販売します。初年度の販売目標は5000台を見込んでおり、2年目には市場シェアを拡大し、年5000台の販売を目指します。

#### 【市場への波及効果】

環境意識が高まる中で、家庭用のリサイクル機器に対する需要が急増しています。本製品は、家庭内でのゴミ削減に貢献するため、地域社会や環境保護活動にも大きな波及効果をもたらすと考えています。

### 3 開発計画・スケジュール

開発工程、年度内スケジュール、各段階で実施する内容などをお書きください。

#### 【開発工程】

令和8年4月～令和8年6月：製品の初期設計・技術開発

令和8年7月～令和8年9月：試作機の製造・テスト

令和8年10月～令和8年12月：改良・最終プロトタイプ製作

令和8年12月～令和9年3月：量産準備・品質管理体制の構築

#### 【スケジュールの具体的な内容】

初期段階では、製品の設計と技術的な選定を行い、次に試作機を作成して性能テストを行います。テスト結果を元に改善を加え、量産体制の準備を進め、最終的に市場投入を実現します。

### 4 開発体制・実現可能性

実施担当者・役割、技術・設備の保有状況、外部協力体制、開発実施が可能な理由などをお書きください。

#### 【開発担当者・役割分担】

本プロジェクトには、開発部門、マーケティング部門、営業部門が連携して取り組みます。開発部門には、専門技術者が在籍しており、製品の設計や技術的な問題に対応します。営業部門では、販売戦略や市場開拓を担当します。

#### 【保有技術・設備】

当社は、〇〇といった家庭用電化製品の開発実績があり、洗浄技術や圧縮技術に関するノウハウを既に保有しています。また、製造に必要な設備や技術も整備済みです。

#### 【外部協力体制】

〇〇と提携し、製品の性能向上や生産体制の強化を図ります。また、物流や流通においても〇〇と協力し、効率的な配送ネットワークを構築します。

#### 【計画遂行が可能な理由】

これまでに得た〇〇などの技術的ノウハウと、〇〇の製造・販売体制の整備により、本事業の計画は十分に実現可能です。市場のニーズに応じた製品開発を進め、実施体制を強化しています。

記入例

第2号様式（第8条関係）別紙

※ 開発期間が複数年度にわたる場合のみ提出してください。

年度別事業計画書

○年度(1年目)						
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品の詳細仕様の決定</li> <li>・試作品1号の製作</li> </ul>					
開発費用	収入見込(実績)額			支出見込(実績)額		
	項目	金額	項目	金額		
	自己資金	1,500,000円	材料購入費	800,000円		
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円		
	借入金	1,000,000円	財産権出願費	500,000円		
		円	技術指導費	300,000円		
		円		円		
	その他	円		円		
	合計	3,500,000円	合計	3,500,000円		
○年度(2年目)						
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試作品1号の性能検査</li> <li>・製品仕様の見直し</li> <li>・試作品2号の製作</li> </ul>					
開発費用	収入見込(実績)額			支出見込(実績)額		
	項目	金額	項目	金額		
	自己資金	1,600,000円	材料購入費	800,000円		
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円		
	借入金	1,000,000円	委託費	600,000円		
		円	技術指導費	200,000円		
		円		円		
	その他	円		円		
	合計	3,600,000円	合計	3,600,000円		
○年度(3年目)						
開発内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試作品2号の性能検査</li> <li>・製品仕様の見直し</li> <li>・試作品の完成</li> <li>・試作完成品の性能検査</li> </ul>					
開発費用	収入見込額			支出見込額		
	項目	金額	項目	金額		
	自己資金	2,200,000円	材料購入費	800,000円		
	区補助金	1,000,000円	外注加工費	2,000,000円		
	借入金	1,000,000円	委託費	1,200,000円		
		円	技術指導費	200,000円		
		円		円		
	その他	円		円		
	合計	4,200,000円	合計	4,200,000円		

収入見込額と支出見込額（終了した年度については実績額）を記入してください

収入見込額の合計と支出見込額の合計が同額になるよう内訳を記入してください。



記入例

第4号様式（第8条関係）

グループ構成表

※ 2企業以上で開発する場合のみ必要です。

	1	2	3	4
企業名	〇〇〇〇〇株式会社	××××株式会社	△△△△△製作所	有限会社□□□□□
所在地	葛飾区青戸 〇丁目 〇番 〇号	葛飾区青戸 ×丁目 ×番 ×号	葛飾区青戸 △丁目 △番 △号	葛飾区青戸 □丁目 □番 □号
電話	(0000)0001	(0000)0002	(0000)0003	(0000)0004
F A X	(1000)0000	(2000)0000	(3000)0000	(4000)0000
代表者名	〇〇〇〇〇	××××	△△△△△△	□□□□□
代表者住所	葛飾区青戸 〇丁目 〇番 〇号	葛飾区青戸 ×丁目 ×番 ×号	葛飾区青戸 △丁目 △番 △号	□丁目 □番 □号
電話	(0000)0001	(0000)0002	(0000)0003	(0000)0004
資本金	1000万円	1500万円	2000万円	3000万円
従業員数 (事業主を含む)	10人	20人	30人	40人
業種 取扱品目	金属加工業	ゴム製造業	プラスチック加工業	金属製品製造業
設立年月	〇〇年 〇月設立 (区内営業年数〇年)	××年 ×月設立 (区内営業年数×年)	△△年 △月設立 (区内営業年数△年)	□□年 □月設立 (区内営業年数□年)
備考				